

いしかわ版道徳教材について

1 作成の目的

新学習指導要領の主な改善事項として道徳教育の充実が求められており、郷土を愛する心や生命尊重、規範意識などの豊かな心を育むため、魅力的な教材の開発・活用や発達の段階に応じた指導内容の重点化等が示されている。

本県児童生徒の道徳性を育むために、本県独自の「いしかわ版道徳教材」を開発・作成し、道徳教育の一層の充実を図る。

2 題材一覧（抜粋）

学年 題材分野	小学校中学年	小学校高学年	中学校
人	・八田與一 ・銭屋五兵衛 等	・高峰譲吉 ・西田幾多郎 等	・長谷川等伯 ・深田久弥 等
伝統や文化	・山中塗 ・旗源平 等	・九谷焼 ・子供歌舞伎 等	・加賀友禅 ・輪島塗 等
自然	・アテの木 ・ホタル 等	・千枚田 ・片野鴨池 等	・白山 ・内灘砂丘 等
身近な素材	・ツバメ調査 ・親子の手紙 等	・児童作文 ・校歌 等	・人権作文 ・花壇づくり 等
教材数	2 2 編	2 3 編	2 3 編

3 今後の活用に向けて

(1) 本教材の効果的な活用のために、指導者向けの資料の作成・提供

- ・各教材の特徴及び指導のポイント
- ・指導案

(2) 道徳教育推進校を22校（H24）から30校に拡充（予定）

- ・いしかわ版道徳教材の効果的な活用、地域教材やゲストティーチャーの活用について研究
- ・実践研究した成果等を普及・啓発

(3) 全ての小中学校において、意図的・計画的に道徳の授業を公開

- ・いしかわ版道徳教材を活用した授業の公開
- ・地域人材等の積極的活用